

かみみね

町民だより



4 2019年
月号
NO.292



卒業

-graduation-

～旅立ちの日～



contents

P.6～23 役場からのお知らせ

P.23 みんなの表彰

P.24～25 まちの話題

P.26 図書館だより

P.27～31 上峰インフォメーション

P.32 HAPPY BIRTHDAY



平成31年2月28日現在

総人口
9,604人(+42)

男
4,606人(+16)

女
4,998人(+26)

世帯数
3,612世帯(+24)



ホームページ



facebook



3年間の想いを伝える卒業生代表



仲間と過ごした日々を胸に、式に臨む



卒業生に贈る言葉を述べる西村茂樹校長先生



3月8日
上峰中学校
卒業証書
授与式



卒業 *-graduation-* ~旅立ちの日~

3月、市内各校で卒業証書授与式が行われ、中学校から91人、小学校から93人が卒業しました。町の子どもたちは、ご家族や、先生、後輩、地域の人たちに見守られながら、母校との別れを惜しみつつ、新たな道へ巣立っていきました。



万感の思いで受け取る卒業証書



牟田禎一校長先生

3月15日
上峰小学校
卒業証書
授与式



感謝と祝福の気持ちを込め合唱する卒業生





特集

町の歴史を未来に繋げる ～上峰町史編さん事業～



上峰町が誕生して30年が過ぎました。町では上峰の成り立ちや歴史を、正しく次世代に継承していくために、町史の編さんに取り組んでいます。どんな町史になるのか、その概要をご紹介します。

歩みを詳細に調査し、資料の収集と保存に取り組んでいます。



▲昭和54年に発刊された上峰村史

上峰の歴史を記した『上峰村史』は昭和54年に発刊され、それから約40年が経過しています。この間に、国指定天然記念物「八藤丘陵の阿蘇4火砕流堆積物及び埋没林」の調査や歴史の新事実が多く発見されてきました。

また、時代の変動に町の様子も大きく変化してきました。そこで町内外の皆さんに、町の歴史を正しく理解していただき、さらにこの40年間の歩みを明確に記すため、2017年に「上峰町史編さん委員会」を立ち上げ、以後、話し合いを重ね、編さん作業を進めてきました。

新たな町史では、先人たちが築きあげてきた伝統的・歴史的なものを記録、保存するとともに、時代に合わせた解釈で紐解き直しています。

さらに、昭和54年以降の町の歩みを詳細に調査し、資料の収集と保存に取り組んでいます。

編さんには、村史作成の際にも携わっていた上峰の歴史をよく知る学識経験者の方にもご協力をいただいています。町史とは、歴史をまとめるだけではなく、町の歩みを振り返ることで、課題や成長のヒントを得ることができ、上峰の未来を描く指標ともなります。

さらに、町の将来を担う子どもたちにも町の歴史を伝えていく大切な役割があります。子どもから大人まで、多くの方に親しんでいただけるような『上峰町史』を目指し、2021年度の完成に向けて、作業を進めています。



上峰町史編さん委員会で意見を交わしています

上峰町史の仕様

- ▶ B5版
- ▶ 上・下2巻

完成は2021年度！



今の町の姿を残すため、取材も行っています

上峰町史編さんの基本方針

正しい歴史

最新の調査結果や資料を使い、歴史的検証に基づいて編さんを行っています。

分かりやすい表現

学術的価値があるとともに、大人から子どもまで、幅広い年齢層が活用できるように分かりやすい表現を心がけています。

郷土愛を育む

上峰町の特徴や地域性を重視し、ふるさと感のあるものにし、上峰町に住んでよかったと思え、より元気な町づくりの啓発につながるものにします。

読みやすさ

横書きで、カラー写真をふんだんに使用。『上峰村史』より、文字もサイズも大きくなります。